(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年6月27日
事業者名:	恵南森林組合

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	地元自治体との協力体制の下、G クレジットに取り組んでいる。 「植える→育てる→使う→植える」というサイクル（森林資源の循環）を守り、適切に森林を整備している。 森林環境を適切に管理することにより、海の豊かさを守る。 高齢化の進んだ樹木を伐採、新たに植栽することで森林の世代交代を行う。 光合成が活発な若木を育てることにより、二酸化炭素の吸収量を向上させ、地球温暖化の防止に貢献する。	⑬気候変動に具体的な対策を、⑭海の豊かさを守ろう、⑮陸の豊かさを守ろう	R6年度に実施した森林整備 素材生産 9,085 m ³ 造林保育 54ha	指標	森林整備
				目標	R7年度実施目標素材生産 9,772 m ³ 造林保育 60ha
社会	地元小学校、高校での間伐体験会を実施している。 大学生のインターンシップ受け入れを実施している。 地元史跡等の保護活動に定期的に参加している。 岐阜労働局との連携の下、「新はつらつ職場づくり推進事業」を展開している。	⑪住み続けられるまちづくりを	R6年度 間伐体験会 2校実施 大学生インターンシップ 5名実施	指標	地元小学校、高校での間伐体験会実施
				目標	R7年度 2校実施予定
経済	高性能林業機械を導入し、作業の効率化を図る。 GNSS測量システムを活用し、業務の効率化を図る。	⑪住み続けられるまちづくりを	R6年度 高性能林業機械を導入し、素材生産事業を実施した GNSS測量システムを活用し、効率的に森林境界の明確化・施業集約化を行った	指標	素材生産量
				目標	R7年度実施目標 9,772 m ³
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・重点項目について組合内共有を実施。 ・リーダー会議及び全体会議で進捗状況の把握に努め、事業の改善策を検討している。			
	☒				